

平成27年8月

荇田港航路整備に伴う航行安全対策調査専門委員会

1 委員会報告書概要

本委員会では、荇田港本港航路の水深1.2mの浚渫工事中における航行船舶および工事作業従事船舶の航行安全対策について調査・検討した。

当海域においては、平成14年度、20年度及び25年度に今回とほぼ同様の検討が行われ、工事施工時は特に問題なく施工されていることから、既存の資料を参考に議論を進めた。

調査・検討にあたっては、施工計画、自然環境や工事海域付近の通航船舶実態等、対象海域の航行環境を把握した上で、抽出された課題に基づき、航行船舶と施工工事の安全性について検討した。

具体的には、本港地区への入出港船舶及び航路並びに航路付近航行船舶に必要な可航水域の確保、航路分岐部のグラブ浚渫工事及びポンプ浚渫船の工事に伴う排砂管の設置・撤去作業における航路の一時的閉塞等を踏まえ、潜水探査及び浚渫工事時の対象海域での迂回通航の可否、行会い調整・回避、作業船の退避、航路閉塞時等の安全対策について検討した。

さらに、正確な情報収集と提供のため、施工者側の安全管理組織と航行船舶のための航行安全支援組織からなる安全管理体制の整備を提言し、必要な航行安全対策を総合的に取りまとめた。

2 調査等概要

- (1) 調査計画
- (2) 整備計画
- (3) 航行環境
- (4) 検討課題の整理
- (5) 安全性の検討
- (6) 航行安全対策